

## [第659回 大阪放送番組審議会議事録]

1. 開催日時 令和5年7月26日(水) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 大阪放送 大会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 6名

出席の総数 6名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎  
たつみ 都志 鎌田 雅子  
上林 寛和 徳永 潔

放送事業者側出席者の氏名

吉野 達也 赤松 加枝子  
桑原 あずさ

4. 議題

1) 番組審議 『島直哉のはたらく場所の選び方』

2) その他

5. 議事の概要

議題1) 『島直哉のはたらく場所の選び方』について、番組の企画意図と内容を説明し、意見を聞いた。

6. 審議内容

社 側 10代の頃に世界に飛び出し、バックパッカーで働いた事を皮切りに、様々な国の文化に触れながら、国境を超えた仲間と新しいものを作り出し、ブランドづくりをされてきた株式会社ロコールジャパン代表のシマさんがこれからの働き方や暮らし方、自分らしさを探している皆さんに役立つ、パーソナルブランディングのお話をお送りします。

パーソナルブランディングとは、自分らしさを伝える方法のひとつです。今回ご審議いただく内容は①3月10日②4月14日③5月19日放送分です。よろしくお願ひ申し上げます。

<各委員のご意見>

委 員 どういう番組なのか掴みづらい。パーソナルブランディングという耳慣れない言葉のせいなのか、そこから話についていけなかった。ブランディングはビジネスとしてなのか、人に対してなのか、ターゲットも見え辛い。3回分聞いたが、事業内容が多岐にわたっているので、ロコールジャパンや島社長が何をされているのか良く分からないまま終わってしまった印象。

委 員 2回聞いて、印象が少し違った。1回目は取り付く島もない、良く分からないといった印象だったが、2回目に聞いた時にはロコールジャパンや島さんに興味を持った。15分だと内容が短く、分かり辛いためyoutubeで過去回を聴いてみると段々島さんの事が好きになってきた。ファンも多いようなので、ハマる人は一定数いるだろう。島さんが仰っている事は正当な事で、ブランディングの専門用語なども優しい言葉に置き換えているので、経営の事を知らない人でも聴きやすい番組だと思った。

委 員 島さんの落ち着いた雰囲気や声、冒頭のボサノバ調の音楽など、金曜日の夕方に丁度心地いい番組。気になる点としては、島さんがどんな人なのか良く分からなかった。バックパッカーとしての経験などがコンサルティングに活かされたエピソードがあればもっと良かった。ご経験や経歴からみても変わった人生を歩まれていて面白い人だと思う。HPやyoutubeなどではそれが伝わると思うが、このラジオ番組でそれが伝われば尚良い。

委 員 桑原さんが入念な準備をして番組を作られているように見受けられる。作り手側が、島さんの魅力を出そうとしている番組では無く、会社のPRの番組だと合点が行く所もある。PRかつ、島さんの魅力が出るような内容になると良いと思った。

委員           私はこの番組の評価は凄く高い。初め、落ち着いたトーンの喋りから始まる所が新鮮。説明は十分ではないが、気になる事を喋っている。もう少し聴きたいというリスナーは多いと思う。色々な働き方の提案というのも、これからの時代の流れに沿っている。

委員           この番組は桑原さんの受け答えで持っていると思う。桑原さんが軽快な進行で島さんの話を引き出している。ただ、最近のラジオで気になっている事でもあるが、女性のアシスタントがタメ口で相槌をうっている。この番組に関してもいくつか気になった所があった。我々の世代は違和感を感じる。

社 側           貴重なご意見、ありがとうございました。

以上